

A800

Professional 800-Watt Reference-Class Power Amplifier

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついて 있습니다。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

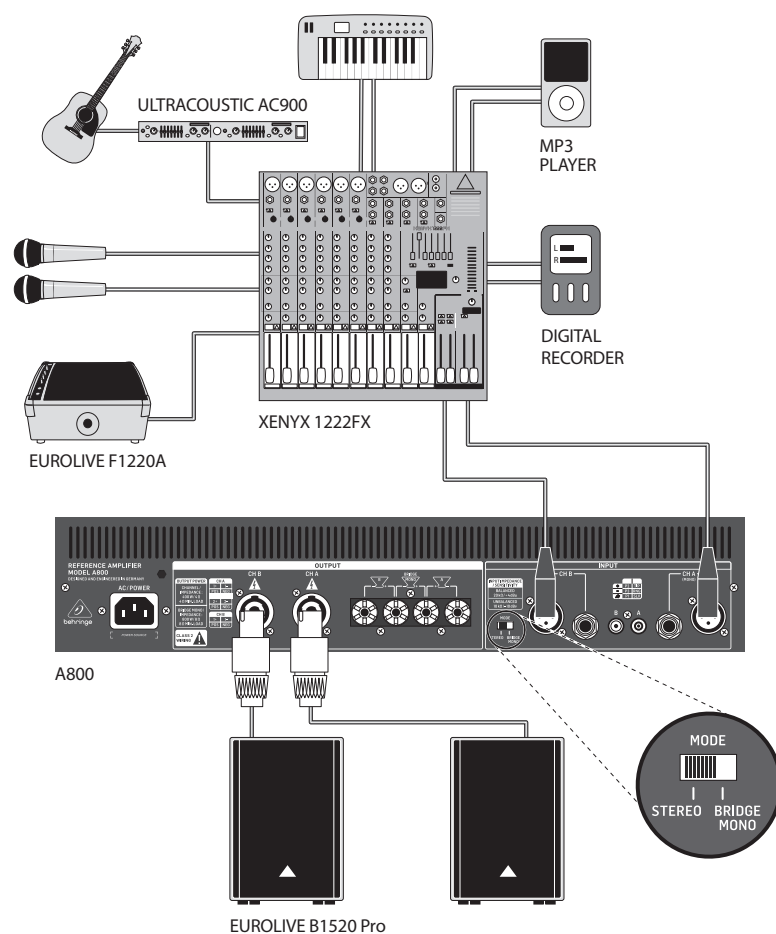
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および COOLAUDIO は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2018 無断転用禁止。

限定保証

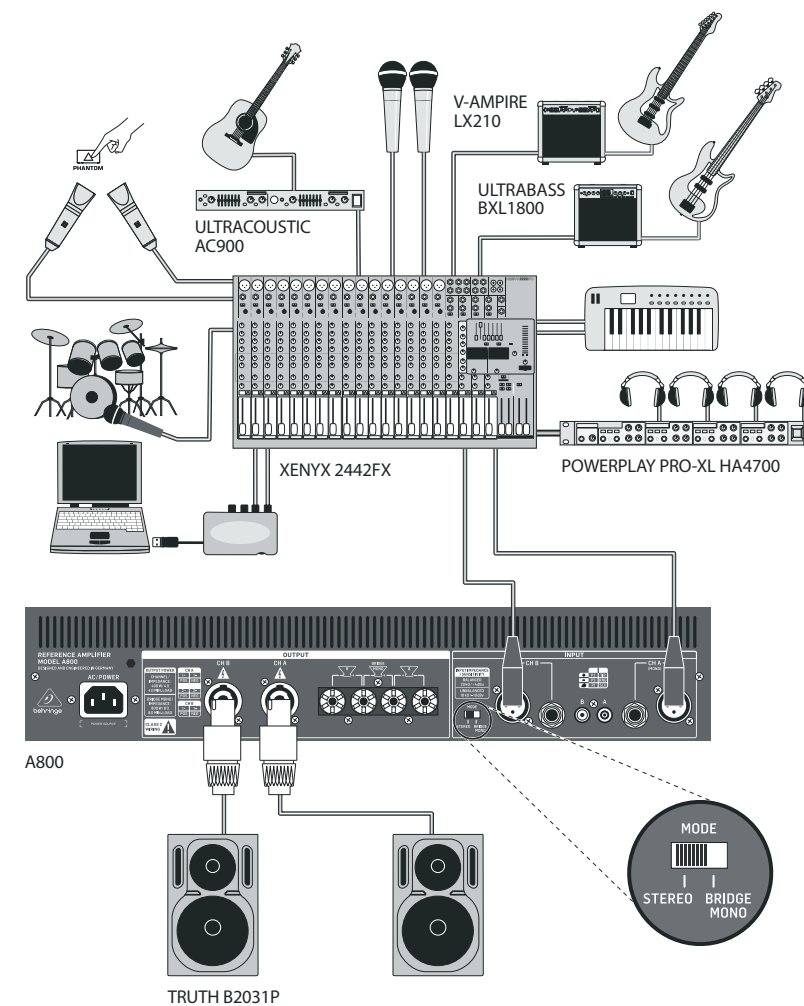
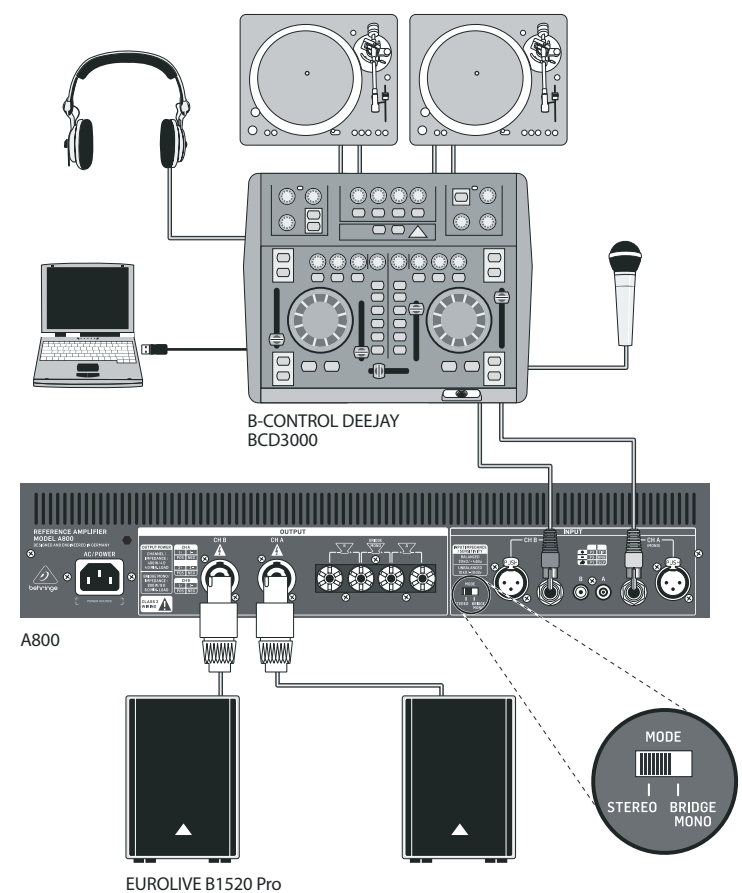
適用される保証条件と MUSIC Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

フックアップ

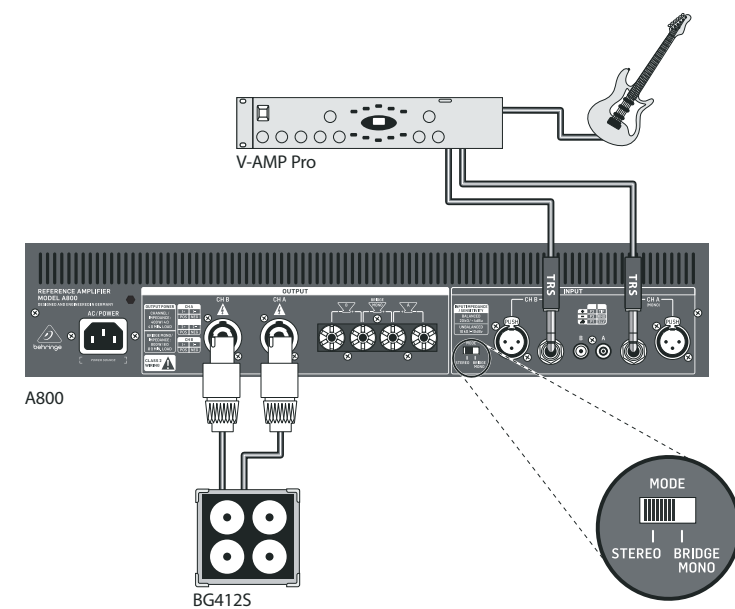
シンガー-ソングライターのライブ
(1 台のアンプリファイヤー / ステレオ・モード)



DJ での接続



フルバンドをコンピューターにレコーディング
(1 台のアンプリファイヤー / ステレオ・モード)

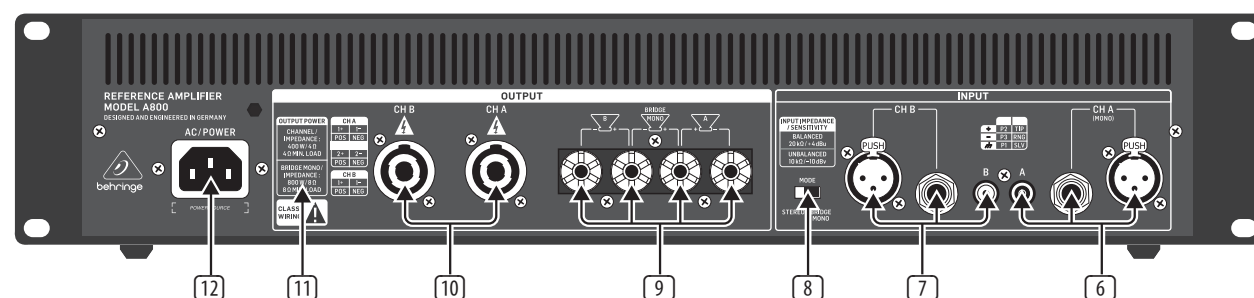
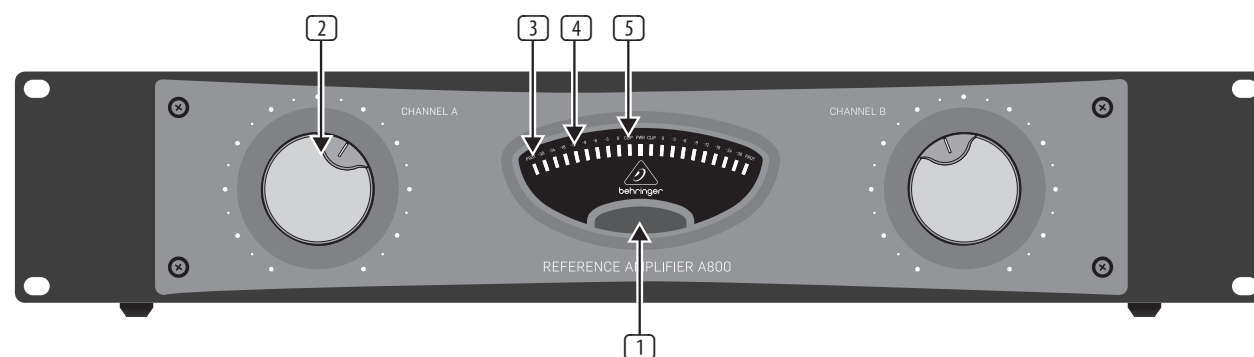


V-AMP Pro の接続 (1 台のアンプリファイヤー / ステレオ・モード)

JP A800 コントロール

JP

コントロール



- ① この **POWER** スイッチで装置を作動させます。装置を主電源に接続する際は、このスイッチをオフ状態にしてください。
スイッチを入れるとすぐに POWER-LED が点灯します。
- ② 個々のケーブルは、A800 の最終増幅を調節できる音量調節器を持っています。両方の音量調節器は、スイッチを入れたり切ったりする場合、完全に左に回りになるはずですが、すでにスイッチを入れる前に入力信号が付いていれば、不当な驚きから逃れることができます。
- ③ 保護スイッチがラウドスピーカーの出力スイッチをそのまま入れると、**PROT-LED** が点灯します。その場合は、直ちに A800 のスイッチを切ってください。
- ④ 最終状態のコントロールについてその都度 A800 の正確な性能表示が提供されます。
- ⑤ 信号レベルの最終状態が可変調整されると、認知できるほどの妨害に至ることがあり、**CLIP-LED** が点灯します。この場合、LED が点灯しなくなるまで、入力レベルを適切な高さに下げてください。
- ⑥ **CHANNEL INPUT 1 (MONO)**. A800 の出力信号が強くなるはずの信号の電源をここで接続してください。
- ⑦ **CHANNEL INPUT 2**. これは、ケーブル 2 対応の A800 の入力 です。
- ⑧ **STEREO/BRIDGED MONO** スイッチは、A800 の両方のモード間でスイッチを切り替えるために役立ちます。
- ◇ モードを変える前に、**POWER** スイッチを使用して、A800 のスイッチを切ってください。ラウドスピーカーの取り外しは、切断した機器においてのみ行ってください。
- ⑨ バインディングポスト出力 スピーカーケーブルを裸線接続します。
- ⑩ 回転ロック式スピーカー出力—回転ロックプラグ付きのプロフェッショナル用スピーカーケーブルを使って、アンプリファ イヤーをスピーカーに接続します。
- ⑪ ピン アウト マトリックス各スピーカー出力ジャックの出力ピン / チャンネル構成のリストです。
- ⑫ 電源への接続には標準型 IEC コネクター付ケーブルを使用します。接続用ケーブルは製品に付属しています。

JP技術仕様

| Output Power | |
|--|--|
| Maximum Output Power* | |
| 8 Ω per channel, stereo | 220 W |
| 4 Ω per channel, stereo | 400 W |
| 8 Ω, bridged mono | 800 W |
| Connectors | |
| Inputs | 2 x XLR 2 x ¼" TRS 2 x RCA |
| Input impedance | |
| XLR / ¼" TRS | 20 kΩ, balanced / 10 kΩ, unbalanced |
| RCA | 10 kΩ, unbalanced |
| Outputs | 2 x locking-style professional speaker connectors 2 x binding posts |
| System | |
| Output circuit type | Class-D |
| Circuit protection | Short circuit current, DC fault, AC fuse, thermal cut |
| Distortion (4 Ω @ 150 W @ 1 kHz) | <0.08 % |
| Damping factor | >160 @ 8 Ω |
| Frequency response @ -10 dB below rated output power | 20 Hz to 20 kHz, +0/-1 dB |
| Frequency response @ -3 dB | 10 Hz to 30 kHz |
| Signal-to-noise | >100 dB (A weighted, 20 Hz to 20 kHz) |
| Voltage gain @ level control max | Balanced: 30 dB / RCA: 41 dB |
| Input sensitivity @ level control max | XLR: +4 dBu / RCA: -10 dBV |
| Controls | |
| Front | Power switch Gain controls (channels A and B) |
| Rear | Mode switch (stereo / bridge mono) |
| Indicators | |
| Power | Amber LED |
| Signal | Green LEDs: -30 to -6 dB |
| Signal | Yellow LEDs: -3, 0 dB |
| Clip | Red LEDs |
| Protection | Red LEDs |
| Power Supply, Voltage (Fuses) | |
| USA / Canada | 120 V~, 60 Hz (T 10 A H 250 V) |
| UK / Australia / Europe | 220-240 V~, 50/60 Hz (T 5 A H 250 V) |
| Korea / China | 220-240 V~, 50/60 Hz (T 5 A H 250 V) |
| Japan | 100 V~, 50/60 Hz (T 10 A H 250 V) |
| Power consumption @ ⅓ rated power | 90 W |
| Mains connection | Standard IEC receptacle |
| Dimensions / Weight | |
| Dimensions (H x W x D) | 94 x 483 x 220 mm (3.7 x 19.0 x 8.7") |
| Weight | 7.0 lbs (3.2 kg) |

*independent of limiters and driver protection circuits

その他の重要な情報

JPその他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障: MUSIC Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You